

## 泌尿器科

### (1) 到達目標

将来の専攻科目にかかわらず、泌尿器科の一般的な疾患（尿路結石症、血尿、排尿障害、尿路感染症など）と救急疾患（結石性腎盂腎炎、精巣捻転など）についての最低限必要な管理ができるように、基本的な診断、治療の能力を修得する。

### (2) 行動目標（代表的行動）

泌尿器科領域における適切な問診と身体所見をとることができる。

#### 1) 泌尿器科領域における基本的診察法

- ① 尿検査の意義と限界を理解し、その結果を適切に解釈できる。
- ② 超音波検査（腎臓・膀胱・前立腺・精巣）を自ら行い、読影できる。
- ③ レントゲン検査（KUB・DIP・尿道膀胱造影）を読影できる。
- ④ 腹部CT, MRIなどで、腎、骨盤内臓器の解剖を理解し、読影できる。
- ⑤ 排尿日誌（FVC）の意義を理解し適切に解釈できる。
- ⑥ PSAなどの腫瘍マーカーについて理解し適切に解釈できる。

#### 2) 泌尿器科領域における治療法

- ① 泌尿器科で使用される種々の薬剤の薬理作用を理解し、その副作用を説明できる。（抗生剤、抗癌剤、排尿障害改善剤、鎮痛剤など）
- ② 尿路感染症に対して適切な抗生剤を選択できる。
- ③ 尿管結石の疼痛発作に対して適切な鎮痛剤を選択できる。
- ④ 尿閉に対する処置としての導尿を安全適切に行える。
- ⑤ 膀胱留置カテーテルによる合併症を列挙できる。
- ⑥ 泌尿器系救急疾患（結石性腎盂腎炎、精巣捻転）に対して適切な初期対応ができる。
- ⑦ 泌尿器科の各種手術を経験し、適応と合併症を理解する。

### (3) 方略(LS)

#### 1) 病棟

- ① ロータート開始時には、指導医・上級医と面談し、自己紹介、研修目標の設定を行う。ロータート終了時には指導医・上級医からfeed backを受ける。
- ② 担当医として入院患者を受け持ち、主治医（指導医、上級医）の指導のもと、問診、身体診察、検査データの把握を行い、治療計画立案に参加する。毎日担当患者の回診を行い、指導医・上級医と方針を相談する。特に2年次研修においては、輸液、検査、処方などのオーダーを主治医の指導のもと積極的に行う。
- ③ 採血、静脈路の確保などを行う。
- ④ 抜糸、ガーゼ交換、ドレーン管理、膀胱洗浄、腎盂洗浄、前立腺生検などを回診医師とともに行う。
- ⑤ インフォームドコンセントの実際を学び、簡単な事項については主治医の指導のもと自ら行う。
- ⑥ 診療情報提供書、証明書、死亡診断書などを自ら記載する（ただし、主治医との連名が必要）
- ⑦ 入院診療計画書／退院療養計画書を、主治医の指導のもと、自ら作成する。

#### 2) 外来

- ① 外来患者の診察を担当医とともにを行い、直腸診、腎・膀胱・前立腺・精巣エコーを行い、解剖学的所見を理解する。
- ② 病棟と同様にインフォームドコンセントの実際を学び、患者・家族の心理的な面も含めた状態把握の方法を理解する。

#### 3) 手術センター

- ① 主に助手として手術に参加する。包茎・除睾術など比較的容易な手術については指導医・上級医の指導のもと執刀も行う。腹腔鏡手術にはスコピストとして参加する。
- ② 切除標本の観察、整理、記録を行うことにより、各種「癌取り扱い規約」について学ぶ。
- ③ 執刀医による患者家族への手術結果の説明に参加する。
- ④ 腰椎麻酔・仙骨部硬膜外麻酔・局所麻酔を指導医・上級医の指導のもとに行う。

⑤ ドライボックスを用いた腹腔鏡下縫合訓練に参加する。

4) 放射線部門（尿路検査室・ESWL治療）

経尿道的尿管ステント留置術、経皮的腎瘻造設術、尿路ストーマカテーテル交換法、膀胱尿道鏡、逆行性腎盂造影、膀胱尿道造影、ESWLなどを術者・助手として行う。

5) カンファレンス

- ① 外来・入院カンファレンス（木曜日検査終了後）：担当患者の症例提示を行い議論に参加する。
- ② 手術カンファレンス（木曜日検査終了後）：手術予定患者の術式等を報告する。
- ③ 薬剤カンファレンス（水曜日検査終了後）：泌尿器科で使用される種々の薬剤についての説明を受ける。

(4) 評価(EV)

- 1) 研修医は、ローテート終了時に自身の研修達成度を確認しながら、自己評価を行う。
- 2) 指導医あるいは上級医は、全ての行動目標に対して、観察記録あるいは口頭試験などによる形成的評価を適宜行う。目標によっては必要に応じて看護師など医師以外の評価者も観察記録による形成的評価を行う。総合的な評価結果はローテート終了時にfeed backされるとともに、オンライン臨床研修評価システムにて記載される。
- 3) 指導医は提出された病歴要約により、経験すべき症候・疾病・病態に関する理解度について形成的評価を行う。

【週間スケジュール例】

	月	火	水	木	金
午前	病棟回診・手術	手術	新患・外来	新患・外来	病棟回診・手術
午後	手術	手術	検査	検査	手術
夕刻				カンファ	